

# 医務室便り (2021年春号①)

東洋大学  
保健管理室/医務室

学校保健安全法に基づき、全学年を対象に**定期健康診断**を実施しています。  
病気があれば、早く見つけて**(早期発見)**、早く治療する**(早期治療)**のために健康診断は重要な役割を果たします。健康診断については大学HPをご確認ください。

## 定期健康診断について

- **身長・体重** 毎年測定することで、変化がわかります。BMIは18.5以上25未満が普通体重と判定されます。個人差があるので、急に体重が増減した人、±5kg以上/年は生活習慣に問題がないか見直しましょう。
- **視力測定** 矯正視力が0.7未満だと不自由があるかもしれません。眼鏡やコンタクトレンズの定期的調整の目安になるので、日常使用しているものを持参しましょう。
- **聴力測定** 1000Hz(低音域)と4000Hz(高音域)をオーディオメーターで調べます。
- **胸部X線** 肺の病気(結核・肺炎)に加え、心臓や脊椎などの異常も指摘されます。
- **血圧測定** 最高血圧140mmHg以上、又は最低血圧90mmHg以上の場合、再検査が必要です。
- **尿検査**
  - 尿タンパク** 腎臓の病気などがみつかることがあります。激しい運動や発熱でも陽性になることがあります。
  - 尿糖** 糖尿病などがみつかることがあります。ビタミン剤などの内服で陽性になることがあります。
  - 尿潜血** 腎臓や尿路などの病気が見つかることがあります。女性は生理の前後は検尿を避けてください。
  - ウレノーゲン** 肝臓などの病気が見つかることがあります。飲酒や、肉食のあとに陽性となることがあります。
- **内科診察** 医師による診察(問診・視診・聴診・触診など)を行います。
  - 問診** 現在の体調を確認します。
  - 視診** 眼の眼瞼結膜の色調で貧血がないか、皮膚色に異常がないかなどを確認します。医師の判断で採血をする場合があります。
  - 聴診** 不整脈・心雑音・呼吸音の異常がないか確認します。医師の判断で心電図検査をする場合があります。
  - 触診** 甲状腺の腫れがないか、リンパ節のはれがないかなど前頸部を触って診察します。



## 健康診断受診時のお願い

- ① 受付前に手洗いと手指消毒を徹底してください。
- ② 健診中はマスク着用してください。
- ③ 健診中の会話は控えてください。
- ④ 胸部X線の検査がありますので、着脱しやすい服装にしてください。



## 健康診断を受診いただけない方

- ① 2週間以内に37.5℃以上の発熱や風邪症状、味覚・嗅覚の低下、吐き気・下痢、目の強い充血等の体調不良がある方。
- ② 2週間以内に新型コロナウイルス感染者やその疑いがある人との接触歴がある方。
- ③ 直近に3日以内に解熱剤を服用している方。



## 健康診断の結果について

定期健康診断の結果は郵送します。別途校医の面談や健康指導が必要な場合は、定期健康診断結果の同封書類にてお知らせします。結果通知が届いたら内容を確認し、異常値がある場合は、保健管理室/医務室にご連絡ください。精密検査をうけるように勧められた場合には、必ず医療機関を受診しましょう。



## 健康診断証明書の発行について

大学で実施する定期健康診断を受診した場合は、証明書発行機で証明書の発行が可能です。証明書に記載されている項目(身長、体重、視力、胸部レントゲン)以外の追加、企業等の所定用紙に証明を希望する場合は、保健管理室/医務室で発行の可否を確認してください。4月よりコンビニ発行サービスが開始となります。

➔<https://www.toyo.ac.jp/news/top/20210127s/>